



サンビュース南海

第30号

平成28年10月発行



台風の接近が心配されていましたが、9月17日土曜日は天気に恵まれ敬老会を無事に開催できました。今年は、米寿・白寿・長寿（100歳以上）合わせて12名の皆様を、利用者様・家族様と一緒にお祝いしました。

慰問では、華丘流の御祝儀舞、安藤様によるギター演奏・佐伯市こどもミュージカルによるお祝いの歌をいただき、たくさんの方々の協力により、華やかで楽しいひとときを過ごす事が出来ました。心より感謝申し上げます。当施設敬老会担当職員も踊りを披露し、お祝いに華を添えてくれました。「いついつまでもお元気で！」

南海医療センター附属介護老人保健施設

〒876-0857 大分県佐伯市常盤西町12-6 Tel.0972-20-5090



南海老健敬老会



祝敬老 おめでとうございます ございます



慰問



ハーモニカ演奏



華丘流御祝儀舞



ギター演奏



子供ミュージカル

家族交流会を行いました

敬老会終了後デイルームにて、川井介護士長より「介助方法について」と題して家族交流会を行いました。内容としては、食事介助・口腔ケアを中心に、食事時の姿勢、食事介助者の注意点、口腔ケアの目的、効果等を講義していただきました。当施設は在宅復帰を目的としておりますので、外出や外泊をする際の不安事項等も随時相談に乗らせていただきます。お気軽にご相談下さい。次回はもみじ祭終了後、森本施設長より講義を予定しています。後日掲示板等でお知らせ致しますので、今後ともご参加よろしくお願い致します。



デイケアだより



デイケアでは、理学療法士・作業療法士の指導のもと「南海 元気アップ体操」を行っています。初めはなかなか上がらなかった手足も、今では職員が驚くほどよく上がっている方もあり、リハビリの成果がうかがえます。ゆっくりと確実に体を動かすとじわっと汗ばむほどで、皆さん真剣に取り組まれています☆自宅用のパンフレットも配布していますので、ご家庭でもしっかり取り組んでいただければと思います。



居宅ケアマネです♪

「第4回なんかい南海健康まつり」

のお知らせ

10/27(木)9時より病院の1Fロビーにて上記のイベントがあり、わたしたち介護支援専門員も介護保険の無料相談席を設けます。「介護保険サービスについて詳しく聴きたい」「どうやって利用すればよいか解らない」など、どんな些細なことでも丁寧に対応させていただきます。わかりやすいパンフレットもご用意しておりますので、お気軽にお寄り下さい。



窓口：南海医療センター附属
居宅介護支援センター
介護支援専門員 國部・古川・山下

リハビリテーション室より

今回は、「物忘れ（健忘）」と「認知症」の違いについて説明します。

「物忘れ」とは出来事の一部を忘れてしまうことで、例えば食事を食べたことは覚えているが「何を食べたか思い出せない」という状態であるのに対し、「認知症による物忘れ」は出来事そのものを忘れるため「食事をしたこと自体」を忘れてしまい「ごはんはまだ？」と何度も催促するような事があります。（右の表を参照）

当施設リハビリでは、認知症症状のみられる方だけではなく、軽度の認知障害（MCI）がみられる方に対して、予防・改善のための取り組みを行なっています。計算や書字パズル等の脳トレ、手工芸や生花、物品整理等の作業活動、歌唱や朗読、体操、集団訓練など、利用者様一人一人の生活歴・職歴等を参考にさせて頂き、楽しく笑顔で出来るように配慮を行ないながら、今後もリハビリを提供させていただきます。

もの忘れと認知症の違い



ヒントをもらおうと思出すのは、単なるもの忘れです。

もの忘れ	経験したことが部分的に思い出せない	←→	経験したこと全体を忘れている	認知症
	目の前の人の名前が思い出せない	←→	目の前の人が誰なのかわからない	
	物の置き場所を思い出せないことがある	←→	置き忘れ・紛失が頻繁になる	
	何を食べたか思い出せない	←→	食べたこと自体を忘れている	
	約束をすっかり忘れてしまった	←→	約束したこと自体を忘れている	
	もの覚えが悪くなったように感じる	←→	数分前の記憶が残らない	
	曜日や日付を間違えることがある	←→	月や季節を間違えることがある	



豆知識 昔取った杵柄は宝!



高齢になっていくと、短期記憶力は低下しますが、長期記憶力は保っていることが多いので、昔行っていたことをすると楽しそうにイキイキされることが多く見られます。たとえば百人一首やお手玉などです。どちらも頭も体も使うのでとても良いのではなんでしょうか？運動をしたり、多くの人と会話をする事で年齢を重ねても脳が活性化しやすいです。簡単な運動を行うだけでも、全身に血液が行き渡りやすくなって、脳に血液が流れる事で脳トレになります。また、多くの人と会話することは、記憶を辿ったり、想像力が豊かになりやすいので、認知症になりにくいとも言われています。

この事をふまえて考えてみると、お孫さんやひ孫さんと過ごす事は高齢の方にとって1番の認知症予防になるかもしれませんね。



教育研修委員会

職員紹介

①名前:品矢 真由美

②職種:ケアマネジャー
(介護士)

③趣味(休日の過ごし方)
趣味はお墓の掃除に行きます。
孫が来たら遊んでいます。
来るのを楽しみにしています。

④座右の銘
今に感謝。今を楽しむ。

⑤ひと言
今まで 半世紀生きてきた中で たくさんの人と
出会いたくさんの方からいろんな事を学ばせてもら
いました。特に介護の仕事をするようになって 入
所者の家族の方の思いを聞き、自分も親孝行しな
いといけないなあとあらためて思ったり スタッフの
入所者に対するやさしさや仕事に対する思いにい
つも感心させられています。これからも出会いを大
切にして 仕事に遅れを取らないよう頑張ってい
きたいと思っています。



①名前:佐脇 由美

②職種: 介護士

③趣味(休日の過ごし方)
雑貨屋めぐり・ヨガ
(ムーミングッズを見つけた時は
テンションが上がります♡)

④座右の銘・モットー
物を多面的に見る (p_-)

⑤ひと言
早いもので就職して13年目を迎えました。年々と月日の
流れが早なあと以前にも増して実感する今日この頃…。
それとは裏腹に体格が小柄なばかりに利用者の方々へ、
「大丈夫?無理しなさんな?」等、未だに心配する声を掛
けて頂いている毎日です。これからも少しでも安心して身
をまかせてもらえるような介護が
自分なりに出来るよう頑張っ
ていきたいと思っています。



第27回

全国介護老人
保健施設大会 大阪

開催 ▶ 9月14日～16日



平成28年9月15日(木)、16日(金)大阪で開催された、第27回全国介護老人保健施設大会に当施設職員3名が参加して来ました。全国的に見ても、在宅復帰率50%を目指して在宅強化型を努力して目指していることが分かりました。当施設は、現在在宅復帰率30%の支援型ですので、今後50%を目指せるよう努力を行ない、地域で頼られるような施設になれるよう邁進していきたいと思ます。今回は参加という形だったので今後は発表者として課題を持ちながら業務したいと思ます。

事務連絡・お知らせ

- ・寒くなりつつありますので、衣替えをお願い致します。※名前の記入もご確認お願いします。
- ・11月26日(土)もみじ祭終了後に家族交流会を行います。※詳細はポスター掲示していきます。次回は森本施設長より講演予定しております。多数のご参加お待ちしております。
- ・年末年始の入浴日を現在検討しております。(12/28以降の件)決定しましたら、後日掲示板等でお知らせ致します。
- ・年末・年始の外出・外泊を予定されている方は、12月22日(木)までに事務室までにお知らせ下さい。

11月行事予定

- 9日(水)音楽ボランティア
午前 3階、午後 2階
- 16日(水)華丘流慰問
午後 2階
- 22日(火)大正琴(高藤の会)
午前 3階
- 26日(土)もみじ祭
午前1階デイルーム
- 28日(月)散髪
- ※予約は各ステーションにて
- 30日(水)誕生会
午後2・3階



12月行事予定

- 14日(水)音楽療法
午前 3階、午後 2階
- 21日(水)華丘流慰問
午後2階
- 26日(月)散髪
- ※予約は各ステーションにて
- 27日(火)大正琴(高藤の会)
午前3階
- 28日(水)誕生会
午後2・3階
- ※年末の為日程の変更の可能性あり

